



渋谷区立 代々木 中学校

令和7年5月1日発行

学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/1320121>



「未来社会の守護者」のために

校長 駒崎彰一

将来の変化を予測することが困難な時代と言われる中で、子供たちが、現在そして未来に向けて、どのように人生を拓いていくことが求められているのか。新しい時代を生きる子供たちに、学校は何をすることができるのか・・・。日々、自問自答しながら職務にあたっています。

十数年前に荒川区役所に勤務していた時、当時の 西川太一郎 前荒川区長（昨年11月13日に退任をされました。）の講演に何度も随行した経験があります。この講演での「子供は未来社会の守護者である」というお話が、今でも私の心に残っています。（深く刺さっています。）

『アメリカを代表する歴史学者であり、ケネディ大統領の補佐官を務めたアーサー・シュレジンジャー氏は、その講演の中で「子供は未来社会の守護者」であると語っている。すなわち、未来社会の担い手である子供たちを守り育てることは、未来社会そのものをつくることと同じ価値がある。』

「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」ということが学校教育に携わる者に与えられた最大のミッションであると捉えています。子供は「未来」そのものであると捉え「これからの中の未来社会を創造する子供たちを育てることは、確かな未来社会を創ること。」であると考えています。

「学校は何のためにあるのか」「教師は何を目指すべきなのか」・・・迷いを捨て、信念をもって取組みを進めるようになる「私の原点」となった体験です。（この文章は、前任校の学校だよりも掲載しました。代々木中学校での新たな決意として再掲しております。）

学校は、実社会へ参立していく準備段階であると同時に、学校そのものが、子供たちや教職員、保護者、地域の方などから構成される一つの社会となっています。子供たちは、学校を含めた社会の中で、生まれ育った環境や障害の有無等に関わらず、様々な人と関わりながら学び、様々な学びを通して、自分の存在が認められることや自分の活動によって、何かが変わったり、物事をよりよくしたりすることができるなどの実感を持つことで成長していきます。そして、このような成功体験を積み重ねることで、新しい時代を切り拓いていくために必要な資質・能力を育むことができると言われています。

このようなことから学校は、今を生きる子供たちにとって、現実の社会との関わりの中で、毎日の生活を築き上げていく場であるとともに、未来社会に向けた準備段階としての場でもあります。

日々の豊かな生活を通して、未来の創造を目指していく。我々学校教育に携わる者は、そのための学校の在り方を追究し、新しい学校の姿と求められる教育や授業の姿を描き、教師としての使命を全うしていく必要があります。

どのような学校教育が「未来社会の守護者」を育てることができるのか・・・？

まだまだ、明確な答えはありません。毎日の授業を中心とした教育活動の中で「不断の授業改善」さらに「学校改善」に取り組むとともに、地域や保護者の皆様との協働により「未来社会の守護者」を育てる教育活動をこれからも構築していきたいと思います。

入学式



令和7年度入学式が4月8日（火）に行われました。97名の新入生が入学、全校326名での新チームがスタートしました。素晴らしい在校生「歓迎の言葉」、新入生「誓いの言葉」がありましたので全文を紹介します。

「歓迎の言葉」

暖かい春の日差しに包まれ、色とりどりの花が咲きそろう季節となりました。新入生の皆さんご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんとともに学校生活を送れることをとても楽しみにしていました。

今日から始まる学校生活に期待に胸を膨らませているのと同時に慣れない環境に不安を抱えている人も多くいると思います。私も最初はとても不安で緊張していました。しかし、この学校の先生方や上級生はとても優しい方ばかりです。だから、今ではとても楽しい学校生活を送ることが出来ています。そこで、ここで皆さんの不安を少しでも減らし、充実した学校生活が送れるように、代々木中学校のたくさんある魅力の中から三つお伝えしようと思います。

まず、一つ目は部活動についてです。代々木中学校は運動部活動がユナイテッドコーチの指導のもと、とても盛んに行われています。グラウンドも広いので、体育の授業でもよく走ります。そのせいか、部活動で区や都の大会で優秀な成績を残しています。

二つ目は、行事についてです。代々木中学校では二大行事として体育祭ともみの木祭が行われます。体育祭はクラス全員で行う初めての大きな行事で、皆で優勝を目指し、クラスの絆がより一層深まります。もみの木祭は合唱コンクールの部と展示の部があります。合唱コンクールでは、どのクラスも金賞を目指して練習をします。みんなで同じ目標に向かって練習をすることにより、体育祭で深まった絆がさらに深ります。

三つ目は学習面です。中学校では、教科ごとに担当の先生がいて、わかりやすく、専門的に教えてくださいます。代々木中でも、タブレットを使っての授業が行われ、発表や意見交換で表現の幅が広がります。また、My探究の授業では、自分の立てた問い合わせを見つけていく学習をします。

最後に、私は入学してすぐ部活動や委員会、勉強など、やりたいことがたくさんあり、詰め込み過ぎてしまって体調を崩てしまいました。私のように、最初からやりたいからと言って詰め込み過ぎず、三年間かけて考えながら生活してみてください。中学校生活は長いようで短く、短いようで長い時間です。一日一日を大切に楽しみながら充実した生活を送っていきましょう。

新入生の皆さんのお活躍を心からお祈り申し上げ、歓迎の言葉とさせていただきます。



在校生代表 吉村 希愛

「誓いの言葉」

春の訪れを感じる この佳き日に、私たちは代々木中学校の一員として新たな一步を踏み出します。この場に立ち、これまでとは違う意識や責任感を持っています。私は、中学生になって、主体的に物事に参加していきたいです。なぜなら、自分の意見を相手に伝えたり、主体的に物事に取り組んだりすることは、自分にとっても相手にとっても良いことだと気がついたからです。

小学校に入学したばかりのころは、周りの反応を恐れて、自分から進んで活動することができませんでした。しかし、以前クラスの問題について話し合っていた時、論点がずれているように感じたので、勇気を出して自分の意見を伝えました。すると、周囲のみんながその意見を取り入れて話し合いをしてくれて、まとめるることができました。

この時、周りのみんなが真剣に意見を聞いてくれたので、自分の意見を伝えることを恐れなくなりました。また、自分の意見を伝えたことで、様々な意見の人が発言しやすくなるということに気づきました。そのため、今後の中学校生活では、この経験を自信にして自ら進んで行動していきたいです。

例えば、授業内で積極的に発言や交流をしていきたいです。また、私は生徒会活動にも積極的に参加したいと考えています。それは、様々な人と生活する学校を、よりよい場所にしたいからです。私は、色々な意見の人と交流することが好きなので、学校で生活する人が自分の考えを言いやすいように言いやすいように、まずは、私が勇気を出して意見を伝えていきたいと思います。

私たちは、代々木中学校の一員として何事にも全力で取り組んでいきます。

先生方、そして先輩方、これからご指導よろしくお願ひします。私たちは、ここでこれから、たくさん成長していきますので、温かく見守っていただけるうれしいです。

3年間どうぞよろしくお願ひいたします。

新入生代表 繁田 彩月

対面式、委員会・部活動紹介

4月10日（木）令和7年度に入り初めて全校生徒が体育館に集まり「対面式、委員会・部活動紹介」を生徒会主催で開催しました。対面式は、厳粛な雰囲気で執り行われました。委員会紹介は、1年生に丁寧に説明する姿が素敵でした。部活動紹介では、実演・スピーチ・寸劇等があり、盛り上がり・・・楽しい時間を共有しました。



体育祭に向けて

5月17日（土）の体育祭に向け本格的に練習がスタートしています。7時30分から集中して取り組んでいます。下の写真は、3年生の集団行動、そして2年生のダンスの練習の様子です。

体育祭が楽しみです！



今月 の 予定	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
						開校記念日	
5 月	4	5	6	7	8	9	10
				朝礼	避難訓練 歯科検診(3,2)	生徒総会	土曜授業 部活動保護者会 学校運営協議会
	11	12	13	14	15	16	17
	生徒朝礼 教育実習 始	腎臓検診(2次)	体育祭予行	腎臓検診 (2次追加)			体育祭
	18	19	20	21	22	23	24
	体育祭予備日	体育祭予備日	体育祭予備日	体育祭予備日	振替休業日		
	25	26	27	28	29	30	31
	内科検診(3)	修学旅行(3)始		修学旅行(3)終			

来月 の 予定	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	朝礼 安全指導			職員会議		避難訓練	
6 月	8	9	10	11	12	13	14
	定期考查	定期考查	各種委員会				
	15	16	17	18	19	20	21
	生徒朝礼 水泳指導始 脊柱側弯検診(2)		小中連携の日	眼科検診			
	22	23	24	25	26	27	28
		歯科検診(1,2)					
	29	30					